

認知症…
家族が悩むこんなこと

■相談 Q&A



秋田県認知症コールセンターが開設されました。

電話番号 **018-829-2275**

受付時間 午前9時～午後5時まで（日曜日、祝日、年末年始を除きます）

◎父（78歳）は、デイサービスを楽しみにしています。もともと社交的でおしゃれな人でした。何を着て行くか父自身で選ぶのですが、最近、「あれがない、これがない」と探すことが多くなりました。見つからないと、父は娘の私が盗んだことにし、置き忘れや、しまい忘れを認めようとしません。

▲物をなくしたことや、何か失敗したことを他に責任転嫁するのは認知症の症状の一つで、自分自身を守ろうとする自己防衛本能です。疑われた人は、大変不愉快で、言い返したくなりますが、気負っては負けです。ここで一息入れてください。忘れることが増え、思い出せなくなっているお父さんの不安な気持ちに寄り添い、理解してあげるようにしましょう。

◎母（76歳）が骨折で1カ月入院しました。もともと物忘れがありました。退院直後から、同居している兄嫁と父の関係を疑うようになり、執拗に疑われた父はそのために、心労で入院。一方、母は、父のもとに、大変機嫌よく通っていました。しかし、父が退院し、家にもどるとまた疑いが始ま

りました。

▲お母さんにとって慣れない入院生活は、精神的に大きなストレスになったことと思います。そのような状態での退院です。しかも、帰宅すると以前とはちがって、お母さんの役割はなく、居場所がなくなってしまうのでは無いでしょうか。

お母さんが、お父さんの身の回りの世話をしていた入院前の生活を取り戻せるような配慮が必要と考えられます。

◎姑（80歳）は嫁いで60年近くになります。最近「家に帰る！」などと言うようになりました。生まれ育った家はもうありません。兄弟は既に亡くなっています。

▲お姑さんは、自分が80歳であることや、今住んでいる所が自分の家だということが認識できなくなつたのです。過去の記憶の中に生きているお姑さんにとって、家は、生まれ育った家、あるいは、若かりしころに住んでいた家なのです。

無理に引き止めたり否定しないでその時の気持ちを受け止めてあげてください。

認知症に関する相談は秋田県認知症コールセンターへ。

お年寄りと家族の悩みごと、心配ごととは…

秋田県高齢者総合相談センター

TEL.018-829-4165

Eメールアドレス ll@akita-longlife.com

- 日曜日、祝日、年末年始はお休みです。
- 専門相談は事前に予約が必要です。相談時間は午後1時～午後4時までです。
- 人生相談は、第1水曜日が休日の時は、翌日を相談日といたします。

	月	火	水	木	金	土	備考
くらしの一般相談	●	●	●	●	●	●	午前9時～午後5時
保健・介護相談	●	●	●	●	●	●	
専門相談	法律相談		●				第2・第4火曜日
	人生相談			●			第1水曜日
	高齢者権利擁護定期相談				●		奇数月 第3木曜日
	福祉用具・住宅改修相談	●	●	●	●	●	随時

財団法人 秋田県長寿社会振興財団 (LL財団) 〒010-1412 秋田市御所野下堤5-1-1